



令和8年3月
仙台市環境局

「温室効果ガス削減アクションプログラム」 令和7年度新規参加事業者の計画書取りまとめ結果について

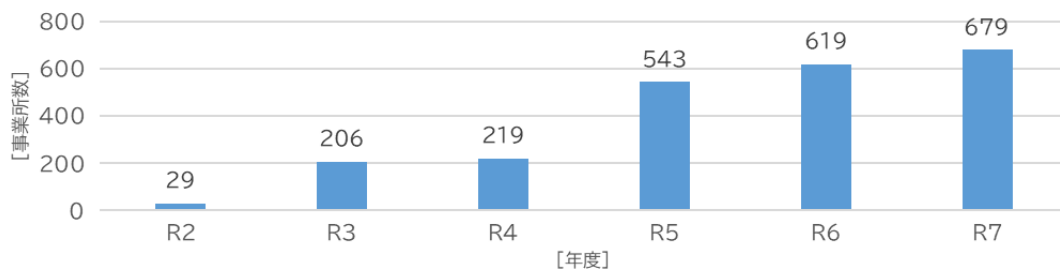
「温室効果ガス削減アクションプログラム」について、このたび第二計画期間（令和5～7年度）における第3年度（令和7年度）に新規参加した事業者の「事業者温室効果ガス削減計画書」を取りまとめましたのでお知らせします。

1 新規参加事業所数

区分	第二計画期間 令和7年度新規参加	(参考) 第二計画期間合計
特定事業者（義務）	3 事業所	92 事業所
一般事業者（任意参加）	70 事業所	679 事業所

※一般事業者の事業所合計数は事業所の廃止等の増減数を含む

一般事業者の参加事業所数の推移(合計)



2 温室効果ガス削減量

(1) 特定事業者

制度参加の義務がある特定事業者については、新たに産業部門1事業所、業務部門2事業所から計画書の提出がありました。第二計画期間における削減量（計画値）は、表1のとおりとなっています。

表1 特定事業者（令和7年度参加事業者）による温室効果ガス削減量(計画値)

部門	事業所数	温室効果ガス排出量 (単位：万トン-CO2)		温室効果ガス削減量 (単位：万トン-CO2)	
		基準年度 排出量 (令和6年度) 【A】	目標年度 排出量 (令和7年度) 【B】	削減量 【A-B】	削減率 (単位：%)
合計	3	0.79	0.69	0.11	13.4
産業	1	0.10	0	0.10	100
業務	2	0.69	0.69	0.00	0.3

※削減量及び削減率は、四捨五入のため表中から計算される数値と合わない場合がある。

(2) 一般事業者

任意提出となる一般事業者については、70 事業所から計画書の提出がありました。第二計画期間における削減量（計画値）は、表 2 のとおりであり、事業者全体の目標年度排出量（令和 7 年度）は、0.77 万トンで、基準年度（令和 6 年度）から 0.02 万トン（2.3%）削減する計画となっています。

部門別では、産業部門で 0.00 万トン（1.2%）、業務部門で 0.01 万トン（3.8%）、運輸部門で 0.00 万トン（1.0%）削減する計画となっています。

表 2 一般事業者（令和 7 年度参加事業者）による温室効果ガス削減量（計画値）

部門	事業所数	温室効果ガス排出量 （単位：万トン-CO2）		温室効果ガス削減量 （単位：万トン-CO2）	
		基準年度 排出量 （令和 6 年度） 【A】	目標年度 排出量 （令和 7 年度） 【B】	削減量 【A - B】	削減率 （単位：%）
合計	70	0.79	0.77	0.02	2.3
産業	10	0.20	0.20	0.00	1.2
業務	51	0.33	0.32	0.01	3.9
運輸	9	0.25	0.25	0.00	1.0

※削減量及び削減率は、四捨五入のため表中から計算される数値と合わない場合がある。

3 今後の取り組みについて

既参加事業者については引き続き、外部専門家とともに事業所を訪問し、温室効果ガス排出削減につながる助言や、再エネ・省エネ設備の導入支援など、さらなる削減に向けた取り組みを後押しします。

今年度は、中小企業者等を対象とした補助金制度の内容を分かりやすく説明するセミナーを開催したほか、省エネ・脱炭素に取り組むメリット等を学べるワークショップを商工会議所等と連携して実施しました。

来年度からの第三計画期間に向けては、さらなる参加拡大を図るため、計画書を簡素化するとともに、補助制度を拡充することとしています。今後も中小企業者による本制度への一層の参加拡大を図ってまいります。